令和6年度 コンプライアンス確保のための取組

筑西市立下館西中学校

1 目的

- ・コンプライアンスについて、すべての教職員が「自分事として考える」場を設けることにより、不祥事の未然防止を図る。
- ・教育公務員として、法令だけでなく社会の規範やルール・マナーをも遵守する意識を高揚する。

2 組織目標：「自分で考え、判断し、すすんで表現する」を基盤としたコンプライアンス確保

- ・コンプライアンス研修において大切なことは『自分事』として『考える』ことである。
- ・どのような行動をするか適切に『判断する』練習の機会である。
- ・自分の行動を律し『すすんで表現する』社会人力を磨く。

3 令和6年度 校内コンプライアンス研修計画

回	期日（曜日）	内容	担当
1	4 / 1（月）	・ 服務に関する全般的な内容について	教頭
2	4 / 3（水）	・ 情報管理の在り方について	校長
3	4 / 8（月）	・ 学校徴収金の取り扱いについて	学校主査
4	5 / 2（木）	・ GW中の安全（生徒・職員）管理について	教頭
5	5 / 20（月）	・ 熱中症等の予防、生徒の安全確保について	保健主事
6	6 / 24（月）	・ 危機管理マニュアルの確認について	教頭
7	7 / 19（金）	・ 夏休みの服務に関する内容について	教頭
8	8 / 19（月）	・ 交通安全について	生徒指導主事
9	9 / 24（火）	・ 不適切な指導の防止について	部活主任
10	10 / 21（月）	・ わいせつ・盗撮防止・ハラスメントについて	教頭
11	11 / 25（月）	・ 生徒の人権に関する配慮について	人権主任
12	12 / 24（火）	・ 教育公務員としての自覚について	校長
13	1 / 14（火）	・ 個人情報の管理の在り方について	情報主任
14	2 / 17（月）	・ 飲酒運転の撲滅について	教頭
15	3 / 24（月）	・ 異動や校務分掌の引き継ぎに関する内容について	教頭

4 茨城県教育委員会発行「One IBARAKI」の積極的な活用

- ・ 「One IBARAKI」の読み合わせ
- ・ セルフチェックシートへの記入及び確認

5 校内の物的・人的環境の整備（服務規律違反が起きにくい環境づくり）

- ・ 日直や管理職による日常的な校内巡視体制の整備
- ・ 教室や特別教室等の整理・整頓の徹底（使用しない箱は置かない・不審物を置かせない）
- ・ 個人のスマートフォンを教室等に持ち込まない

以上のような対策のもとに、教職員の服務規律の徹底を図ります。

令和6年7月29日 筑西市立下館西中学校長